**地すべり学会研究発表会講演要旨の見本**

Style sample for proceedings of the annual meeting of the Japan Landslide Society

地すべり太郎（○○大）\*，学会花子（△△大）

Taro JISUBERI (○○ Univ. ) \*, Hanako GAKKAI (△△ Univ.)

キーワード：地すべり，大会，要旨集，マニュアル

Keywords: Landslide, Annual meeting, Proceedings, Manual

**１　全般について**

1)　この版下原稿作成方法の見本は第1ページのものである。第2ページは全面を文章・図表とする。

2)　原稿はA4縦置き横書きとし，全体で1ページまたは2ページとする。

3)　原稿はPCなどで作成し，そのまま印刷ができる状態となるように仕上げる。

4)　余白は上下端より25mm，左右端より20mmを確保し，文字や図表は余白にはみ出さないようにする。はみ出し部がある版下原稿は受理できない。

5)　ページ当たりの行数は45行前後とする。

**２　表題等について**

6)　第1ページ目の先頭部分に，表題，氏名（所属），キーワードを，行を変えて記載する。なお，共著者がいる場合は，連絡著者（corresponding author）として筆頭著者（投稿者）の右肩に\*印を付ける。

7)　表題等の部分は段組無し（1段組）とし，中央揃えとする。

8)　文字のサイズは表題が14ポイント，それ以外は全て10ポイントとする。なお活字の天地を表すポイントの大きさは，1ポイントを0.3514mmとしてこれにポイント数を掛けた値である。英文の場合は表題のポイントを下げ，文字数や行数を若干増やすことが好ましい。

9)　氏名（所属）の下に，4～6語のキーワードを記す。

10)　和文の場合，表題，氏名（所属），キーワードのそれぞれに改行の後に英文を合わせて記載する。

11)　キーワードの下に約1行分の空白を空ける。

**３　本文について**

12)　和文の場合，本文は横書き2段組とする。片段の1行あたりの文字数は20～22文字とし，文字サイズは全て10ポイントとする。

13)　本文が英字の場合には１段組でもよい。

14)　大きな図表が必要な場合には2段組の場合でも両段に跨がっても良い。

15)　原稿にカラーの写真や図表を貼り付けることも出来る。

16)　その他，参考・引用文献，脚注の書き方は地すべり学会誌の執筆要領に準ずる。

**４　投稿方法について**

17)　作成した原稿は，PDF形式（アドビシステムズ社製adobe acrobat形式）に変換した上で，別途指定する送付先に指定する方法で，電子ファイルとして投稿する。

18)　電子ファイルはそのまま掲載されるため，投稿前には必ず，紙に出力してそれが適切であることを確認する。

19)　電子ファイルの大きさは5MB以下とする。

**５　その他**

20)　本講演要旨の著作権は投稿された時点から（公社）日本地すべり学会に帰属します。なお著者の責任で原稿に著作権上の問題がないことを確認して作成してください。

21)　不明点があれば学会事務局へお問い合わせ下さい。